

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 青木建設 株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		エコアクション21を取得している。廃棄物管理表(マニュアル)に基づき適正に処理している。また、環境終目標として、産廃再利用率を99.5%に設定している。環境上の緊急事態対策のマニュアルを作成し、定期的に対応訓練を行っている			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		3年間の中期環境目標として、水資源投入量、電気使用量、燃料使用量の削減目標を定め、検証、対策を行っている。また、会社全体で、節水の呼びかけやクールビズ等の推進を行っている							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		環境経営目標として、温室効果ガス排出量、CO2排出量を前年比-1.0%に目標を定め、毎年検証を行っている。また、低燃費の車輛への移行を行っている			2.4				7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		森林管理署との国有林クリーン活動を通して地域環境の保全を推進している。また、河川工事において、漁業協同組合と綿密な協議を行い、生態系への影響を最大限削減するよう河川環境の汚濁防止に努めている						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		工事中において、建設リサイクル法に準拠し産業廃棄物の再資源化に努め資源利用の削減を推進している。また、社内においてはペーパーレス化、裏紙の利用も促進している。										9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		「節水」や「汚水等の適切な処理」等の張り紙を行い実施している。また、森林管理署との国有林クリーン活動を通して水源地の環境保全を行っている			2.4				8.1 6.3 6.4 6.6 6.a				11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		商品を購入する際はエコ情報マーク製品を優先して購入している。また、グリーン購入への取り組みは95%の品目の購入を行っている										9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●				1	2			6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●		環境コミュニケーションの一環として、農業用水源地への植栽を行うボランティア活動を行っている											11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●		証明のLED化や低燃費の車輛の導入などエネルギー使用率の改善に取り組んでいる							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6				9.4	11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●		ロードクリーンボランティアとして年間7キロの道路沿いのゴミ拾いを行い海洋ゴミの削減に取り組んでいる												12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2	

